

市民サンタの皆様 書店の皆様 ご協力ありがとうございました!

サンタプロジェクトは、クリスマスを自宅で過ごすことが難しい子どもたちに本を贈る活動です。今年度10周年を迎えましたサンタプロジェクト・さがみはらでは、地域の方が贈り主となり、くまざわ書店相模大野店、ブックファーストボーノ相模大野店、三省堂書店海老名店の皆様、相模女子大学人間心理学科の有志が集ったボランティアが協力して、161冊の本とメッセージが集まりました。

皆さまからの贈り物は相模原協同病院、相模原南児童ホームへクリスマスの時期にお届けいたしました。お届け先より、お礼のメッセージが届いております。いただいた作品とともにご紹介させていただきます。



相模原協同病院より
(郵送でお届け、病院の
スタッフの方にお渡し
いただきました。)

相模原南児童ホームより
(感染症対策の上、直接お届け、
お渡しいたしました。)



入院中の子ども達は、コロナ禍のため、ご両親の面会も時間を制限されていました。ご両親にも自由に会えず、クリスマスというイベントには退院したいと思う子ども達が殆どでした。家族にプレゼントは退院してからと言われた子どもは、病棟のクリスマス会に淡々参加していました。会が進むにつれ折々笑顔は見られていましたが、サンタさんが絵本をプレゼントしたらニコリ笑いメッセージカードを私たちに読んで聞かせてくれました。プレゼントされた本は、「お母さんが来た時に読んでもらう」と言う子どもがすでに読み始めている子どもなど様々でした。(写真はご両親の許可を得ています)

NICUでは、生まれてすぐの赤ちゃんの入院となるとお母さんは、自己嫌悪に陥りご自分を責めたりされます。そんな中、クリスマスにメッセージカード付きの絵本をお渡し、した時のご両親の満面の笑み、皆様に見ていただきたいほどでした。子どもに初めてのプレゼント、心をほのぼのとする絵本、2組のご両親がこの活動を続けて欲しいため、顔が写っても大丈夫ということで写真を撮らせていただきました。ご両親のお気持ちを受け止めていただければ幸いです。

沢山の絵本をご準備していただき、先生をはじめ、相模女子大学サンタプロジェクトメンバーの皆様ならびに協力書店のご尽力に感謝いたします。このサンタプロジェクトの活動が今後さらに発展されますよう心よりお祈り申し上げます。

相模原協同病院 小児病棟
古川 清美

サンタプロジェクトにご協力いただいた皆様へ

12月22日(水)に相模女子大学学生の皆様より、子どもたち一人ひとりに本をいただきました。コロナ禍で、自粛した生活が長引く中、子どもたちには、心温まるクリスマスプレゼントになりました。

プロジェクトにご協力いただいた書店の皆様、趣旨に賛同し、本を購入して下さった皆様、そして、プロジェクトを企画し、本を子どもたちのもとに届けて下さった相模女子大学の皆様、誠にありがとうございました!

12月25日(日)
相模原南児童ホーム
子どもたち・職員一同



相模原南児童ホームの
乳児院より
子どもたちの作品



皆様のご協力、そして、子どもたちにボランティア一同も、心温まるクリスマスの時間をいただきました。ありがとうございました。